

# 台風がきたら、進路予報をチェックしよう！

**台風って何？** 台風が大きい強くなってくると、さらに危険になるよ！

赤道の近くのあたたかい海の上では、水蒸気をたっぷり集めてくんだ空気があり、たくさんの雲がうまれて集まります。これらの雲は、グルグル回転をはじめて「熱帯低気圧」になります。その「熱帯低気圧」の風が強くなり、最大風速が毎秒およそ17m以上になったら「台風」と呼んでいます。

1秒間に空気が17m移動する速さ（時速60kmくらい）

台風の中でも、台風が大きさが大型の場合や、強さが強い場合は、「大型で強い台風」のように呼んでいます。

台風の大きさ	風速が毎秒15m以上の半径
大型	500km~800km未満
超大型	800km以上

超大型だと日本がスッポリ入るかも！？

台風の強さ	最大風速
強い	毎秒33m以上~44m未満
非常に強い	毎秒44m以上~54m未満
猛烈な	毎秒54m以上



2016年 9月5日 月曜日

平成28年 9月5日 月曜日

福岡管区気象台 防災調査課 〒810-0052 福岡市中央区大濠1-2-36

電話 092-725-3614（記事）  
092-725-3600（天気相談所）

メール [fk-kanku@met.kishou.go.jp](mailto:fk-kanku@met.kishou.go.jp)  
（ご意見・ご要望はこちらまで）

## 台風の進路予報の成績がよくなりました！ 台風の進路予報

今年から、台風の中心位置を予報した予報円がこれまでよりも小さくなります。これは、予報技術の進歩や気象衛星ひまわり8号などの新たな観測データを使用することにより、台風の進路予報の成績が良くなったからです。

二ニュースや気象情報の台風の進路予報で、予報円が自分の住んでいるところの近くにあつたら、災害への備えをもう一度確認しましょう。

この円が去年より小さくなったんだ！

暴風警戒域（赤線の囲み）：暴風域に入るおそれのある範囲

暴風域（赤い円）：毎秒25m以上の風の範囲

強風域（黄色い円）：毎秒15m以上の風の範囲

屋外での行動は危険！

転倒することもある！

**台風への備え**

台風情報をチェック！

家の外の備え！

家の中の備え！

風が強いときは外に出ない！

**台風第12号が九州に上陸！**

台風第12号は、5日01時過ぎに長崎市付近に上陸しました。九州北部では平均すると、1年間に3個の台風が接近して、そのうち1個が上陸します。

今回は、福岡県を過ぎるころには弱まって台風ではなくなりましたが、台風が強い勢力のまま上陸するときは、大雨や暴風の危険度が特に高くなります。

台風第12号の経路図

**「お天気Q&A」**

Q：今年の台風第1号が発生した日はいつ？それはどのくらい遅かったと？

A：今年の台風第1号は7月3日に発生しました。これは、記録が残っている昭和26年以降では、2番目に遅い発生日でした。

【台風発生が遅かった年】

第1位	平成11年7月9日
第2位	平成28年7月3日
第3位	昭和48年7月2日

【台風発生が早かった年】

第1位	昭和54年1月2日
第2位	昭和30年1月2日

**気象情報へのアクセス**

台風の予想を見るには

[台風情報](#) [検索](#)

雨がふっている場所は

[ナウキャスト](#) [検索](#)